

国立国語研究所学術情報リポジトリ

研究発表会開催記録

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2020-03-18 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.15084/00002740

研究発表会開催記録

〔共同研究発表会〕

第1回 2011年2月25日（金） 15:00～16:30

国立国語研究所セミナー室

田中ゆかり（日本大学）

「アキバの言語景観」

三井はるみ（国立国語研究所）

「関西方言出自の共通語「～てほしい」の普及とその背景」

第2回 2011年10月30日（日） 14:00～16:10

國學院大學渋谷キャンパス 3号館 3307教室

テーマ：地理的研究と歴史的研究の橋渡し

竹田晃子（国立国語研究所）

「東京語調査」の概要—山手線沿線調査を中心に—」

飛田良文（国立国語研究所名誉所員）

【講演】「私のとらえたい東京語」

鎌水兼貴（国立国語研究所）

指定討論

第3回 2012年3月12日（月） 15:00-17:00

国立国語研究所セミナー室

テーマ：ミニ調査報告会

鎌水兼貴（国立国語研究所）

「全国若者ことば調査の概要と結果速報」

亀田裕見（文教大学）

「埼玉県西部地域における伝統的方言の分布調査の経過報告」

久野マリ子（國學院大學）

「首都圏方言の伝統的古相の記述とその変容 —小田原市穴部方言の音声—」

第4回 2012年7月22日（日） 14:00～17:00

日本大学文理学部 7号館4階国文学科学生室

テーマ：首都圏地域のアクセント

佐藤亮一（国立国語研究所名誉所員）

【講演】「東京・首都圏アクセント研究の課題」 PDF

林直樹（日本大学大学院生）・田中ゆかり（日本大学）

「地理的言語データの統合的分析 —首都圏形容詞アクセントを事例とした試行 —」

坂本薰（國學院大學大学院生）

「神奈川県小田原市方言のアクセント」

亀田裕見（文教大学）

「埼玉県特殊アクセントにおける3拍名詞の音調 —久喜市高年層に見られるゆれ—」

第5回 2012年12月2日（日）15:00～17:10

国立国語研究所セミナー室

テーマ：当プロジェクトの研究成果から

亀田裕見（文教大学）

「首都圏における方言の地域資源としての活用 —通信調査の結果より—」

鎌水兼貴（国立国語研究所）

「全国若者言葉調査」の結果報告」

三井はるみ・鎌水兼貴（国立国語研究所）

「首都圏若年層における非標準形使用意識の地理的分布」

〔ゲスト授業〕

國學院大學文学部日本文学科ゲスト授業

2012年1月17日（火）12:50～14:20

國學院大學渋谷キャンパス 3号館3308教室

小林初夫（福島県南相馬市立上真野小学校）「国語教育と方言」

〔パネルセッション〕

Urban Language Seminar 11（第11回国際都市言語セミナー）

2013年8月17日（土）～18日（日）

広島市文化交流会館

IMITSUI Harumi, YARIMIZU Kanetaka, KAMEDA Hiromi, KUNO Mariko, TANAKA Yudari

“A Study of the geographical distribution of lexical variation among younger generation speakers in the Tokyo metropolitan area”（Oral）

Mariko Kuno, Haruka Takeuchi, Hirofumi Zayasu, Kaoru Sakamoto, Akihiro Nakamura, Anastasia Dubrovina, Keiko Kino,

「首都圏方言の若年層に見る特殊拍に関する音変化」（Oral）

Naoki HAYASHI, Yukari TANAKA

“Patterns of Response to New Pronunciation in the Metropolitan Periphery :TobihaneIntonation and Compound-Word Accent”（Oral）

TANAKA,Yukari

“Patterns of Response to “Tokyo-esque”Pronunciation:Based on a Nationwide Survey of Tobihane Intonation”（Oral）

亀田裕見

「首都圏における方言の地域資源としての活用 —通信調査の結果より—」（Poster）

鎌水兼貴

「若者語の地理的分布」（Poster）